



恩返しと恩送り

1か月ぶりの、「あべっ子」です。10月末、ちょうど運動会の次の日に交通事故にあい、約2か月間の療養生活になりました。何とも歯がゆい2か月間でしたが、1つ間違えたら亡くなっていたかもしれないと思うと、ぜいたくは言えません。因みに私の症状はというと、右側の肋骨が8本（肋骨は片側全部で12本あります）折れました。他にも顔の骨や左ひざの骨が折れました。そこにおそらく免疫力が低下していたのでしょう、急性胆嚢炎（たんのうえん）を併発してしまい、入退院を繰り返しました。本当に「辛い」の一言に尽きました。

最初は、1人でベッドから起き上がるのに10分かかりました。本当に、涙が出てきました。そこで思ったのが、普通に元気であることのありがたさです。普段、私たちは何気なく身体を起こします。何の気づかいもしません。当たり前のことです。出来なくなって、そのことに気づかされました。そして、もう一つは、自分はみんなの力で生かされているのだなあと思いました。手術をしてくれた病院の先生、私の代わりに務めてくれた教頭先生をはじめ安倍小の先生方、市内のたくさんの先生方、何よりも私を支えてくれた家族、他にも様々な方に支えられました。「校長先生、だいじょうぶ？」と声を掛けてくれた安倍小のたくさんの子どもたちにも、本当に救われました。全員に、「ありがとうございます」とお礼を言いたいです。

まだまだ完全復活とは言えないですが、この1月から徐々に仕事復帰をしています。朝に挨拶をしたり、給食の準備をしたり、教室を参観するなど完全な復活はもう少しかかりますが、できることからやっていきます。そして、今回受けた恩は、お世話になった人だけでなく、新たな人にもお返しをしたいと考えています。これを、「恩送り」といいます。中々受けた恩をその人に返すのは難しいので、それならば新たな人に恩を送ろうと考えています。もう少し、お待ちください。

いよいよ3学期に入りました。1年間の総まとめでもあります。2か月のブランクをへて感じることは、1学期に比べるとどの学年も落ち着いてきたなと感じます。3学期は大きな行事も少ないので、落ち着いて勉強してください。特に6年生は、6年間の総まとめでもあるので、良い形で小学校の課程を修了し、次の中学校に繋げていってくれたらと思います。そのためにも、今年1年間のしっかりした目標を立て、それを実現するためにはどんなことを、いつまでにすればよいのかを考えましょう。落ち着いた毎日を送ってくださることを願います。

【学校行事・PTA 行事についてのお知らせ】

- ・2月 4日（火） 学習参観・懇談会
- ・2月 5日（水） 学校運営協議会
- ・2月 7日（金） 薬物乱用防止教室（6年）
クラブ活動見学（3年）
- ・2月13日（木） 新1年生半日体験入学・説明会
- ・2月20日（木） 6年生を送る会
- ※2月 7日（金） 新企画委員会 役割決定会議(18:00)
PTA企画委員会(19:00)

EXPO2025(大阪・関西万博)

1月も、あっという間に3分の2が過ぎようとしています。今年はいったいどのような年になるのでしょうか。1番気になるのは、大阪・関西万博かもしれません。4月13日（日）～10月13日（月）の約6か月間開かれる万博ですが、いまだに全容がつかめません。本当に間に合うのだろうか、心配になってきています。この期間は、おそらくバスもなかなか予約できないと思うので、小学校も影響がゼロではないのです。

テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン (Designing Future Society for Our Lives)」です。公式キャラクターの「ミャクミャク」は、岸田前首相曰く、「歴史・伝統・文化・世界とのつながりを脈々(みやくみやく)と引き継ぐ」という意味があるそうですが…。正直、あの赤い色は何か意味があるのだろうかと思ってしまいます(目も5つありますね)。世界中の国や地域、様々な企業が参加する大きなイベントなので是非とも成功して欲しいですが、反面人混みが苦手だなあとと思っている自分がいます。

1870年の日本万博覧会(大阪万博)から始まり、1975年の沖縄国際海洋博覧会(沖縄海洋博)、1985年の国際科学技術博覧会(つくば博)、1990年の国際花と緑の博覧会(花博)、2005年の2005年日本国際博覧会(愛・地球博)と、日本では5回の国際博覧会が開かれてきました。これまでも、それぞれの会場で、様々な催し物が開かれてきました。そして、大阪では3度目の開催です。年々規模も拡大し、どのようになるのかが楽しみです。万博で生まれた新しい技術や商品が、我々の生活を便利にしてくれるきっかけになるはず。1回目の大阪万博で発表された携帯電話(日本中、かけ放題だったらしい)は、1979年に自動車電話、1985年にショルダーフォンとなり、いわゆる携帯電話を経て現在はスマートフォンとなりました。もう、我々の生活になくてはならないものになっています。今度の大阪・関西万博では、どのようなものが出てきて、どのようなものが実用化されていくのでしょうか。とても楽しみであります。

ただ、今回に関しては、工期が遅れているのが少し気になります。おそらく日本の事ですから、何が何でも間に合わせると思いますが…。きっといいものが出てくると思います。もうすこし、期待して待ちましょう。